

科目名	健康増進障害予防概論	担当教員	伊藤俊一 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	------------	------	--------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法専攻 作業療法専攻	専門基礎科目	必修	1学年	後期	2単位	講義

科目概要	リハビリテーションの思想である医学的(障害学, 理学療法学, 作業療法学, 保健学等), 社会科学(心理学, 社会学, 法学, 経済学等)の両側面による健康増進と障害予防に関して, その安全管理・経営管理などを含めて幅広い領域からの知見を理解する。人の健康増進および障害予防を支援するために必要な知識・技術に関して概観的に触れ, 介護予防, 在宅リハビリテーション, 社会参加の支援, さらにヘルスプロモーションの理念を踏襲しながら障害予防の概念に関して理解を深める。
学習目標	健康増進の評価および維持・増進を理解して, その後の検査測定やプログラム立案のための基礎知識を獲得する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	総論	健康増進とは 障害予防とは	健康増進および予防医学と障害予防に対する概念と目的および各々の対象を理解する	
2	健康増進. 1	健康増進と社会保障	健康増進に関する公的補助と社会保障制度を理解する	
3	健康増進. 2	年代別健康特性と Health Benefits	若年者および高齢者の年代別の健康障害とその特性を理解し, 健康増進の恩恵を理解する	
4	健康増進. 3	疼痛および健康障害	疼痛発生機序とその対処法を理解する	
5	健康増進. 4	運動器機能の健康①	運動器機能(骨・筋・神経)の健康に対する運動の役割と健康増進に関して理解する	
6	健康増進. 5	運動器機能の健康②	バランス機能および骨粗鬆症の成因・予防と転倒予防を理解する	
7	健康増進. 6	循環機能の健康	循環機能の健康に対する運動の役割と健康増進に関して理解する	
8	健康増進. 7	脳機能の健康	脳機能(脳血管系)に対する運動の役割と健康増進に関して理解する	
9	健康増進. 8	代謝機能の健康	代謝機能に対する運動の役割と健康増進に関して理解する	
10	健康増進. 9	脳と心の健康①	うつ障害に対する運動の役割と健康増進に関して理解する	
11	健康増進. 10	脳と心の健康②	睡眠障害に対する運動の役割と環境設定に関して理解する	
12	健康増進. 11	脳と心の健康③	認知系障害に対する運動の役割と健康増進に関して理解する	
13	健康増進. 12	子どものロコモティブシンドローム	子どものロコモティブシンドロームに対する運動の役割と健康増進に関して理解する	
14	障害予防	障害の予防	各種身体機能の虚弱および障害に対しての予防に関してまとめる	
15	まとめ	健康増進と障害の予防に関する今後の展望	我が国の現状から今後の健康増進と障害の予防について考える	

評価方法	筆記試験およびレポート
教科図書	特に指定しない（資料を配布する）
参考図書	exercise and physical activity (Elsevier Science), 個別機能訓練指導マニュアル・厚生労働省老人保健健康増進等事業研究報告のガイドラインに基づく・(科学医療社)
学習の準備	配布資料を用いて
オフィスアワー	随時（但し、要連絡相談）
担当教員欄に※印を附した教員の 実務経験	